

も、よく水を含ませ棹に挿めは普通水貼と異ならず、此棹の使用法を知らずして背面の板と同じ大きに紙をきり、たゞ背部より押し置いて置く人あり、これでは何の役にも立たず、紙は板よりも二三分四方にあまる程の大ひさでなくてはいけぬ■東京にてワットマンハツ切位ひを入れる額縁の價は何程にして、何處に依頼せばよろしきや(山梨汀煙)◎壹圓位より以上は限りなし、二圓程の品なら體裁もよし、小石川指ヶ谷町百一、山本商店へ問合されよ、親切に取扱ふならん■一『遠きものは不透明に寒く近きものは透明に暖かい』といふ意義■ワットマン紙の表裏を知りたし(三河ユウグレ)◎一近き林には蔭の中に蔭を見るべく透明に、それが遠くなれば蔭も日向も一様に不透明となり、近き森は青や赤や種々なる色に富んで暖かな感あるも、それが遠くなれば黄の色は去り、一様に藍灰色に重い感じになるといふ程のことに、例外あることは勿論なり■紙をすかして見て年號文字の順によめる方が表なり、但繪

をかくの表にても裏にても別に差支なし■繪葉書交換は貴會にて取扱下ざるにや■二 批評畫は水彩畫のみなりや■三 會告にある肉筆臨本は額縁を附せしものによ(水月生)◎一 取扱はず■二 西洋畫なら何でもよろし■三 臨本を頒つなり臨本に額縁はなし■太平洋畫會畫集ありや其内容を知りたし(中丸生)◎四十二年のは本郷駒込千駄木林町方社にて五十錢、四十二年のは本郷湯島切通坂上畫報社にて六十錢何れも殘本あらん、内容は版畫約 十枚、油繪は其三分の一を占む

讀者の領分

■肉筆スケッチ、繪葉書の交換希望者○韓國龍山鐵道官舎六十八號ノ二、栗本正隆○東京府下西大久保七三、北島孚明○神奈川縣鎌倉長谷、堀谷紫海○尾道市久保町山路邦太郎○福岡縣三池郡大牟田町魚町、松本昇○東京府八王子八日町片岡英一郎■繪葉書スケッチ交換希望なれど摸寫には返葉せず(大久保、北島)■各地名所繪葉書交換希望(尾道、山路)■幹部

諸先生の肖像を雜誌の卷頭に掲げられたし(韓國の一會友)■未使用ハカギ形スケッチ箱格安に譲りたし(相州鎌倉、堀谷紫海)■米澤の佐藤さん、横濱の菱沼君御返葉を乞ふ(鎌倉、紫海)■洋畫講義録第九號以下御不用の方は安價に譲つて下さい(大阪船場唐物町上田忠方香林)■前號オトツサンの投書は私ではない(講習會に出席した川合生)■紀州長谷川氏へいつ頃御返畫ありしや未だ接手せず(京都松岡生)■京都支部設立を心から祝します(七條生)■講習會に出られなかつた小生はあの記事を見て非常に諸君の身を羨んだ、併し石川先生の『専門家と素人』を讀んで自から慰めてゐる(山直生)■『みづゑ』五十四號の『初秋の花』は麗しいが色が重々しいと思つた、石川先生の『美術談叢』は面白く拜見、いつもながら大下師の『小天地』は畫境にある憶をさした其他皆愉快に拜見投稿の文章の有益なるも賀すべきと思ふ(神戸、清想)

* * * *